

「なかはら地球にいいことプロジェクト」について

2009.7.10

竹井 斎

1. 進め方

- ・最初から、大きな組織を作るのではなく、具体的な活動を通して、ネットワークを作り、参加を募っていく。中原区の地域課題連絡協議会の環境分野として活動する。
- ・現在、川崎市環境局で検討を進めている「地球温暖化対策関連の条例制定」、「地球温暖化対策関連の計画改訂」と歩調をあわせていく。あるいは、先取りしていく。

2. 活動の柱

1) 普及啓発・環境学習・環境教育の推進

アクションアイテム1：各主体（区民、中小企業など）に、何を、どこまで取り組んでもらうかを明確にする。家庭/個人、戸建/マンション、大人/子ども、いろいろ。

アクションアイテム2：何を伝えないといけないかを明確にする。

アクションアイテム3：何時、どこで、誰を対象に、どのように伝えるかを明確にする。

活動案

エコキャンペーン

どこでも環境学習・環境教育

人材育成（特に担い手）

- ・区民提案型の環境学習、環境教育を募集、実施
- ・町内会、自治会、マンションへのアプローチ  
温暖化防止活動推進員の配置（廃棄物減量指導員と兼任も可）  
出前講座の開催

中原区としての将来像、行動計画を策定する。見える化。

各家庭、各事業所等の温暖化ガス排出量、エネルギー消費量の把握がポイント。

2) 実践活動の推進

アクションアイテム4：推進活動の場作り、仕組み作り、仕掛け作り。

アクションアイテム5：協働のネットワーク作り、巻き込む戦略作り。

## 活動案

いろいろな主体に活動を働きかける。あらゆるところに、なかはら1エコ運動を広める。

- ・区役所 1課1エコ運動
- ・商店街 1店1エコ運動
- ・事業者 1社1エコ運動
- ・マンション 1マンション1エコ運動
- ・町内会自治会 1町内会自治会1エコ運動

異なる主体を結びつけることを働きかける

- ・エコ調査隊（井田小学校とモトスミ・ブレーメン商店街）の他地域への展開
- ・学校と地域、子ども環境会議の拡大（展示も）各学校持ち回り

多くの人にアピール出来る、インパクトさを重視する

- ・環境に配慮したイベントの推進。例えば、エコ区民祭＜今年は11月8日（日）＞

仕組み作り

- ・エコマネー
- ・区民向けエコポイント

## 3．検討経緯

打合せ 1 / 29（木） 2 / 25（水） 3 / 25（水）  
4 / 27（月） 5 / 27（水） 6 / 24（水）

参加者 内藤アカデミー、かわさき地球温暖化対策推進協議会市民部会、  
中原区まちづくり推進委員会などの有志  
環境局地球環境推進室、中原区役所企画課

## 4．地球にいいことプロジェクト第1回打合せ（正式発足）

日時 7月30日（木）18：30～（基本は毎月、最終水曜日）  
場所 中原区区役所5階・507会議室

参加者募集中。お気軽に、ご参加願います。

以上